

Parala

図書館と利用者をつなぐ虹の架け橋

～図書館情報誌パララ～

P(People)a(and)r(rainbow)a(and)l(library)a(and)

秋号 2019. 10 - 11
VOL.120

大野城まどかぴあ図書館



ちよっとひと休み

秋は夏が終わり、冬が来るまでの小休止期間。
日々の疲れを取るために一旦休憩しませんか？
こころとからだを癒し、元気になるための本をご紹介します。

『脳を使った休息術』

茂木 健一郎／著

総合法令出版

【498.3 ㇿ】

気づかぬうちに疲弊している脳。目には見えないからこそ意識的に休ませることが必要です。脳を休ませることはストレス、疲れの軽減にもつながり、ひらめきが生まれることも。ボーっとした時間を過ごす、質の良い睡眠を取るなど今日からできる休息術を提案しています。

『Birthday Herb』

朝比奈 千鶴／著

朝日新聞出版

【499.8 7】

本書は12ヶ月それぞれの月ごとに、季節に合った薬用ハーブを紹介しています。10、11月はローズ、セージ、ナスターgium、サフラン。飲み物や料理、入浴や化粧品に用いるなど、様々な使用方法が載っているので自分に合った方法でこころとからだを癒してみたいかがでしょうか。

『ランチ酒』

原田 ひ香／著

祥伝社

【F 15】

バツイチで愛する娘と離れた生活を送っている様子は深夜の見守り屋として働いています。そんな彼女の楽しみは仕事明けの昼から飲むお酒とおいしいランチです。つらく寂しい日があってもランチ酒で一度リセット。前向きな姿に元気をもらい、出てくる料理に食欲がわいてきます。

『知識ゼロからの甘酒入門』

石澤 清美／監修

幻冬舎

【U596 1】

「飲む点滴」といわれる甘酒は疲労回復、免疫力アップ、美容など様々な効果があり、世界的にも注目されています。そんな甘酒の知識をわかりやすく解説した一冊です。甘酒の作り方はもちろん、市販の甘酒を買う時の注意点や甘酒を使った料理レシピなど内容が豊富です。

マナーアップにご協力ください

館内での過ごし方



- 館内には本を読んでいる方がおられます。話し声や音楽機器からの音もれにはご注意ください。携帯電話はマナーモードに設定し、館内での通話をご遠慮ください。また、お子さまへの読み聞かせは「おはなしのへや」をご利用ください。



- 館内では飲食厳禁です。アメ・ガムを含みます。なお、フタ付きの飲み物は館内持ち込みできます。館内ではカバンの中に入れて持ち歩くようお願いします。



- 置き引き、盗難にご注意ください。図書館内でも近年多くなっています。席を立つ時は、貴重品類を必ず身につけるなど、ご自身で管理をお願いします。

本は大切に扱ってください



- 図書館の本を多くの方に長く使っていただくためにも、汚損や破損、水ぬれには十分にお気を付けてください。タバコの臭いがついたり、料理のシミがついたり、日常生活で気づかないうちに汚れてしまうこともあります。資料の扱いには十分お気を付けてください。



- 次にお待ちの方のためにも、返却期限はお守りください。
 - 期限日までに返却できない場合は図書館へご連絡ください。
 - 貸出期間内で次に予約がなければ、一度だけ貸出延長ができます。ホームページからご自身でされるか、図書館へ本をお持ちください。(延長手続きをした日から2週間です。)



- 汚破損、水ぬれ防止のため、持ち歩く際はできるだけ袋やカバンに入れてください。急な雨にぬれて返却される本も多く、次の方に貸出できないときもあります。水にぬれた本は元に戻りません。本を守るためにもみなさまのご協力をよろしくお願いいたします。



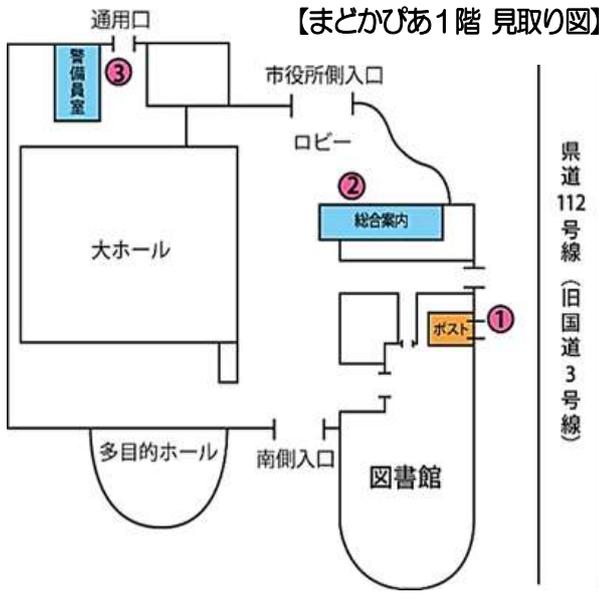
10月27日～11月9日 筑紫地区図書館マナーアップキャンペーン
筑紫地区5市による図書館のマナー向上を目的としたキャンペーンです。

図書館員のつぶやき



秋といえば読書の秋。10月は読書週間もあり、毎年マナーアップキャンペーンをおこなっています。日頃から本を大切に扱ってくださる方もいらっしゃいますが、本はとても傷つきやすく、いつの間にか汚れが、ページ折れが・・・なんてことがよくあります。この機会に、本の扱い方や図書館の利用方法を見直していただけると幸いです。資料を長く、多くの方に使っていただくためにも利用者ひとりひとりの協力が欠かせません。どうぞよろしくお願いいたします。(S)





図書特別整理およびシステム更新による 休館のお知らせ

10月7日(月)～23日(水)

上記の期間、図書特別整理と図書館システム更新のため
まどかぴあ図書館と移動図書館わくわく号は休館します。
ご不便をおかけしますが、ご理解ご協力をお願いいたします。

✿ 休館にともない、9月23日(月・祝)～10月6日(日)は、貸出期間が5週間となります。

■ 資料の返却について ▶▶▶▶▶

- ✿ 休館中、本や紙しばいは、ブックポスト【**図①**】にご返却ください。ポストは県道112号線側入口横の壁面にあります。
- ✿ CDは破損のおそれがあるため、ブックポスト【**図①**】には入れられません。
CDの返却は、まどかぴあ開館中(午前9時～午後10時)は、まどかぴあ総合案内【**図②**】にてお願いします。
まどかぴあ閉館時(午前7時～9時・午後10時～11時)と、16日(水)の休館日は、警備員室【**図③**】へお返してください。
- ✿ 南コミュニティセンターの返却ポストは、通常どおり利用できます。
ただし、CDと他の図書館から借りている本(相互貸借の資料)は入れられませんので、ご注意ください。

■ ホームページについて ▶▶▶▶▶

- ✿ 図書館システム更新のため、休館中、ホームページでの資料の検索、予約、利用状況の照会、貸出期限の延長を含む、すべての機能を休止します。再開は10月24日(木)午前10時からです。



重要

図書館システム更新による影響について

今回の図書館システム更新により、下記のような影響があります。あらかじめご了承ください。

- ✿ パスワードが、初期値(西暦の生年月日8ケタ)にリセットされます。
- ✿ 「予約カート」、「お気に入り一覧」に保存されている資料情報がすべて消去されます。

※利用者IDに変更はありません。 ※上記以外の個人情報や予約情報は引き継がれます。

図書館カレンダー

■ 休館日



2019年10月 October

日	月	火	水	木	金	土
		①	2	3	4	⑤
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	②⑥
27	28	②⑨	30	31		

2019年11月 November

日	月	火	水	木	金	土
					1	②
3	4	⑤	6	7	8	⑨
10	11	⑫	13	14	15	⑬
17	18	⑱	20	21	22	⑳
24	25	⑳	27	28	29	⑳

おはなし会

おひざでだっこ

毎週火曜日 10:30～11:00

◇ 0歳向け…第1・3・5週目
※妊娠中の方もどうぞ

◇ 1・2歳向け…第2・4週目

場所:3階キッズルーム

定員:30名(10時より整理券を配布)

わくわくおはなし会

毎週土曜日 15:00～15:30

△ 幼児向け…第1・3・5週目
※3歳以上対象

○ 小学生向け…第2・4週目

場所:図書館内 おはなしのへや

★ 11月2日(土)は、「おひざでだっこ&わくわくおはなし会スペシャル」です。

11月27日(水)は、地域貸出文庫 図書交換のため休館します。

お す す め の 本



『怖いへんないきものの絵』

中野 京子／著 早川 いくを／著

幻冬舎

【723 冊】

著者が「へんだ」と感じた「いきもの」が描かれている絵画に、もう一人の著者が軽快な解説を加えるという、掛け合いのような文章が面白く、テンポよく読み進められる一冊です。

特に心に残ったのは『魚に説教する聖アントニウス』です。魚の表情がコミカルでかわいい印象ですが、解説を読んだ後に改めて絵を見ると、空恐ろしさを感じさせられます。絵画の中の「いきもの」たちは、現実とは異なる見た目で見聞かせを感じさせますが、本質にある獐猛さや冷徹さは時に本物以上の恐怖を私たちに訴えかけてきます。(F)

『小さなモネ・アイリス・グレースー

自閉症の少女と子猫の奇跡』

アラベラ・カーター・ジョンソン／著

辰巳出版

【936 冊】

本書は、2歳で重度の自閉症と診断されたアイリスが周りの家族のサポートや療育(セラピー)を通して少しずつ成長していく様子を母の目線で書かれた手記です。まだ公的な支援が整っていないなか、母アラベラはアイリスに向き合い、試行錯誤しながら様々な療育(セラピー)の方法を考え試みます。その折にアイリスは一枚の絵を描きます。自閉症を抱えた3歳の少女が描いた幻想的で色彩豊かな絵画は話題となり新聞にも取り上げられます。

また、子猫のトゥーラとの出会いもあり、一進一退を繰り返しながらも少しずつ成長していくアイリスの姿や両親の一生懸命な様子に胸があたたかくなる一冊です。(H)

『極夜行前』

角幡 唯介／著

文藝春秋

【L 297.8 冊】

GPS を使わず、太陽の光が届かない地を人ひとりで探検する『極夜行』(2018年出版)の北極冒険譚の準備段階を記録した本書。

前作ではさらにと書かれていたデポ(探検の期間に必要な食料や燃料の保管)の過程や、そり犬の訓練の様子など、「準備段階からこんな大変なことが起こっているのか」と思うことばかり。精神的にも肉体的にも過酷な冒険は、自身の普段の生活からは遠く離れたものにも思えますが、すべて自分の責任で物事を考え、プロセスを模索しながら実行に移す著者の姿に、私たちの便利な世の中や暮らしについても考えさせられます。(M)



もみぢせぬ

ときはの山は

吹く風の

音にや秋を

きゝわたるらん

『古今和歌集』より



つどい・ふれあい・はばたく

大野城まどかぴあ図書館

公益財団法人 大野城まどかぴあ
〒816-0934 福岡県大野城市曙町2丁目3番1号
TEL 092-586-4010

<http://www.madokapialibrary.jp/>

携帯版ホームページ

<http://www.madokapialibrary.jp/m/>



ご来館の際は図書を入れるための袋(エコバッグなど)をご持参いただきますよう、ご協力をお願いいたします。

みなさまの作品(イラスト、エッセイ、詩)、書評やパララへの要望など、お寄せください。郵送または館内のご意見箱へどうぞ。

(作品返却、掲載予定のお返事はできません)